

ムーミンたちの、優しくてちょっと不思議な世界へようこそ!!

©Moomin Characters™

MOOMIN

ムーミンハウス をつくる

組み立てガイド

2





玄関ポーチの屋根と



タイルストープを組み立てる



<http://deagostini.jp/app/moo/>



⑬フィギュア用両面テープ

フィギュア 小物
⑭ちびのミイ ⑮かご

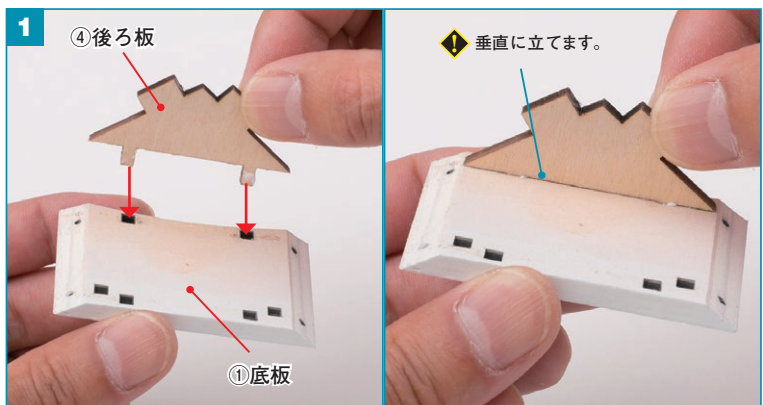
⑬フィギュア用両面テープはフィギュアを立てる際に、足の裏の形に合わせて切ってお使いください。

使う道具

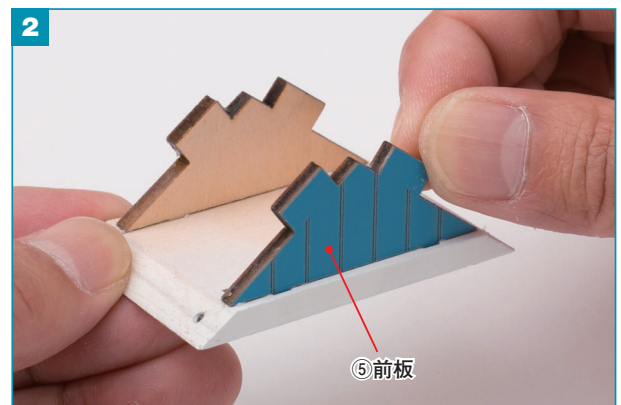
- 木工用ボンド
- 瞬間接着剤
- 紙ヤスリ (240番)
- ようじ



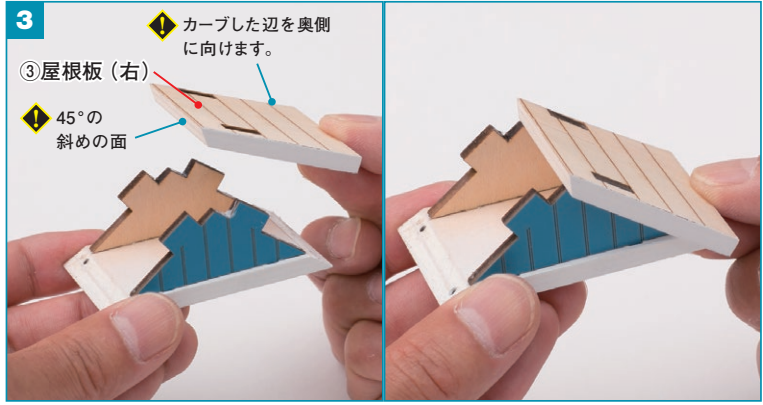
玄関ポーチの屋根の組み立て



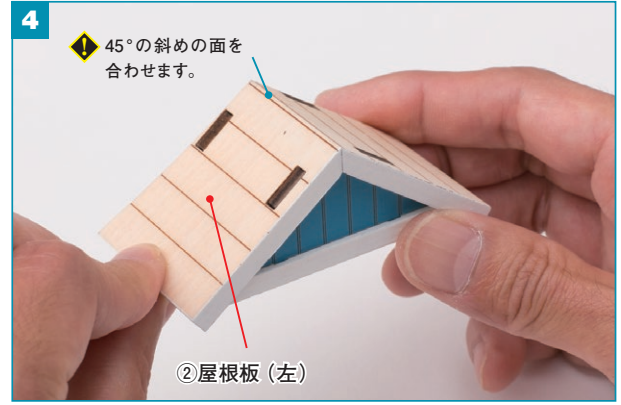
①底板を写真のように持ち、奥側に④後ろ板をボンドで接着します。④の突起を①の穴に差し込んでください。



1と同様に、①の手前側に⑤前板をボンドで接着します。着色面を手前側に向けてください。

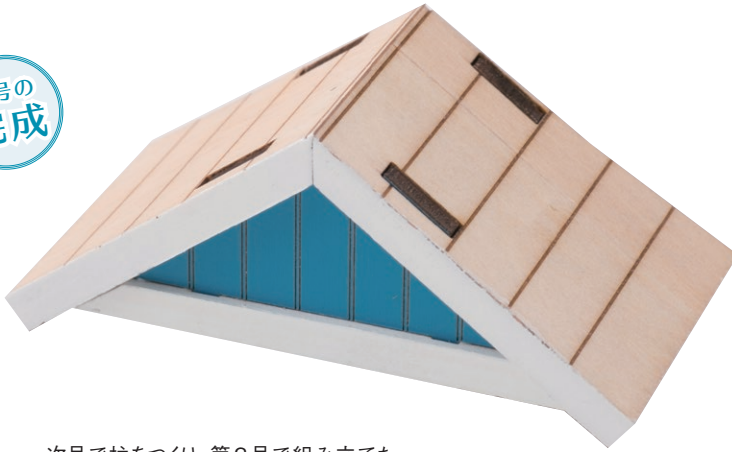


2で組み立てたブロックの右上側に、③屋根板 (右) をボンドで接着します。前後の板の突起を③の穴に差し込んでください。



3と同じ要領で、左上側に②屋根板 (左) をボンドで接着します。

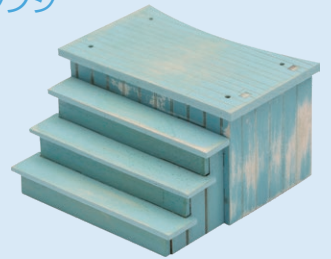
今号の
完成



次号で柱をつくり、第2号で組み立てた
玄関ポーチの階段と組み合わせます。

STEPUp! ステップアップ
使い古した風合いを加えて
より本物らしくアレンジ

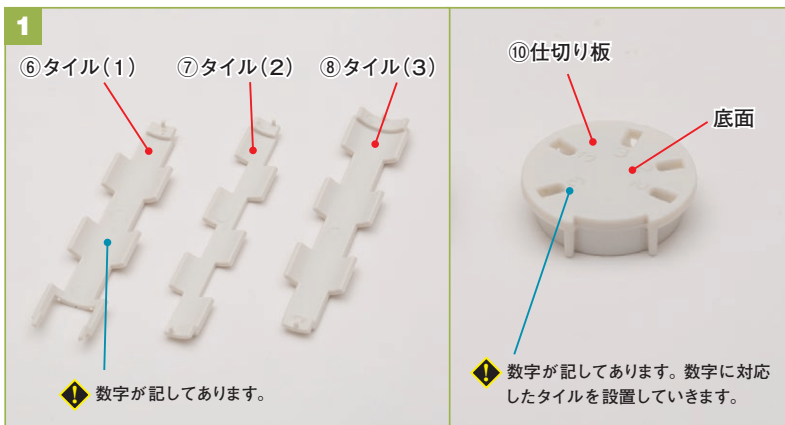
第2号で組み立てた玄関ポーチの階段
は、使い古して所々の塗装がはげたよう
にすると、より魅力的になります。紙ヤス
リで塗装を落としてみましょう。



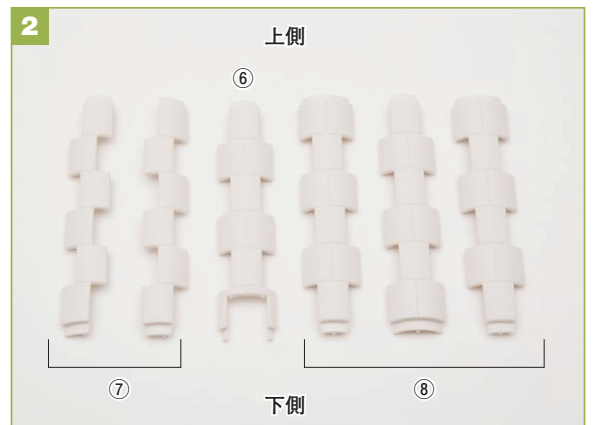
紙ヤスリをかけて、バランスを見ながら
少しずつ塗装を落とします。ムーンた
ちがよく通る部分は、周囲よりも塗装を
落とすとよりリアルに。



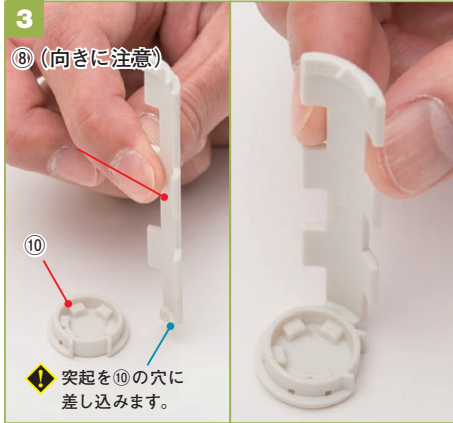
タイルストーブの組み立て



⑥～⑧タイル(1～3)と⑩仕切り板を確認します。



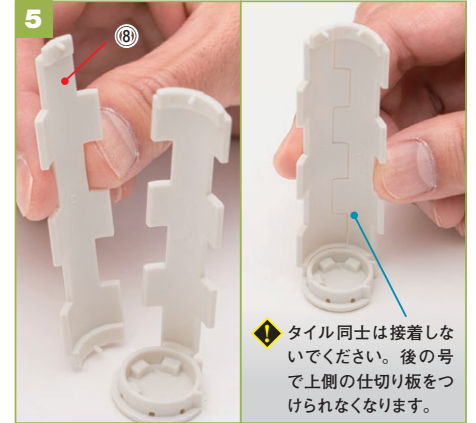
⑥～⑧は、写真のように組み合わせていきます。⑧は上下の向き
を変えて組み合わせるので注意してください。



⑩を左写真の向きで置き、タイルを設置し始めます。まず、手前右側の穴に⑧の突起を差し込みます。



⑧と⑩の接点に、ようじの先などで少量の瞬間接着剤をつけます。こうすると、接着剤が隙間に流れ込んで固定されます。



③～④と同じ要領で、隣に⑧をもう1枚設置します。タイルをかみ合わせますが、この部分はまだ接着しません。



同じ要領で、残りの⑧、2枚の⑦の順に設置していきます。順番や向きは②を参照してください。

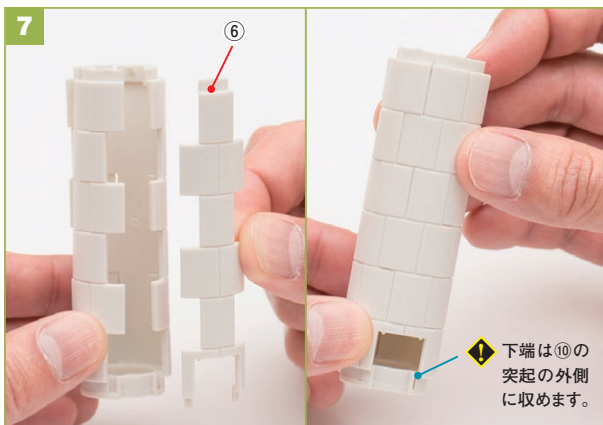
STEP UP!
ステップ・アップ



次ページの完成写真を参照してください。扉を開けたときに中が見えますが、煤で汚れた様になると、より本物のストーブらしくなります。見える部分を黒く塗っておくとよいでしょう。



⑦で⑥(タイル1)を付ける前に、扉を開いたときに見える部分を黒く塗ります。油性のペンが扱いやすいでしょう。



⑥までに組み立てたストーブを写真の向きで持ち、手前側に⑥をはめ込みます。

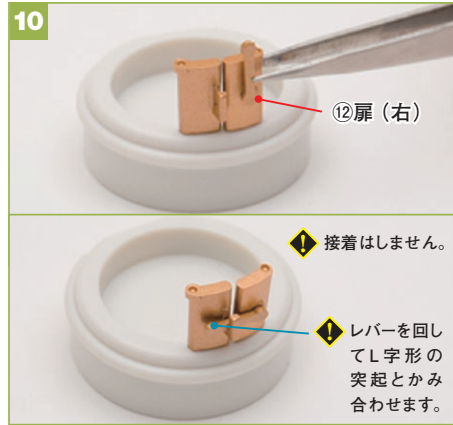


④と同じ要領で、⑥と⑩の接点に、ようじの先などで少量の瞬間接着剤をつけます。

⚠ タイル同士は接着しません。



⑨土台を写真の向きで置き、手前左側の穴に⑪扉(左)の突起を差し込みます。



同様に、手前右側の穴に⑫扉(右)の突起を差し込みます(上写真)。外れないように押さえながら、⑫のレバーを回して⑪のL字形の突起とかみ合わせます。



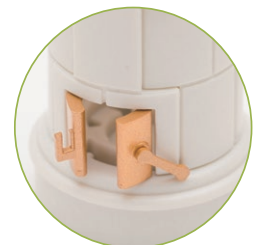
⑥の開口部を扉の位置に合わせ、タイルの下端を土台に差し込みます。このとき、扉の上端のくぼみに⑥の突起を取めます。



タイルと土台の接点に、ようじの先などで少量の瞬間接着剤をつけます。



今号の
完成



レバーを回すと扉が開きます。タイル同士は次号で上板をつけると固定されます。



玄関ポーチの柱と



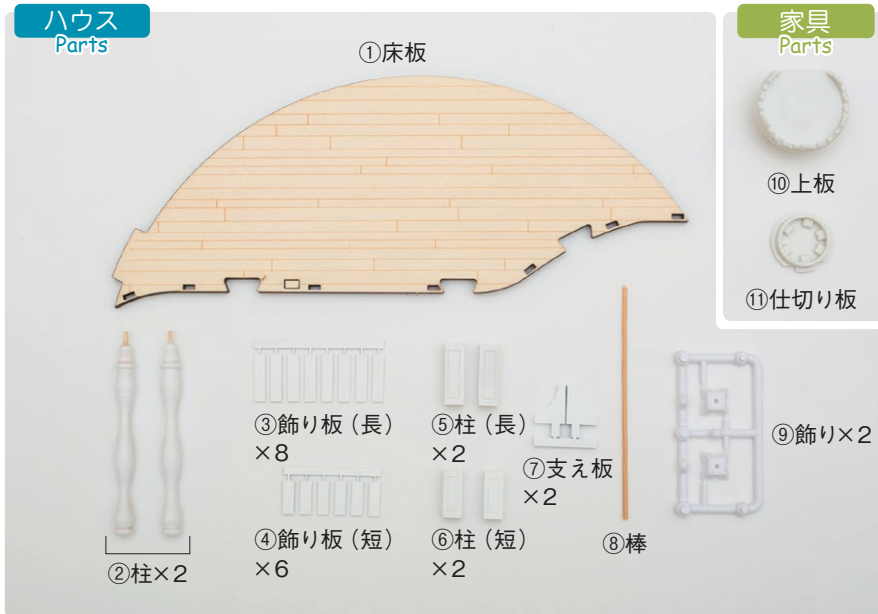
タイルストーブを組み立てる

組み立てのコツが満載!

組立サポート
動画を
チェック!



<http://deagostini.jp/app/moo/>



使う道具

- 木工用ボンド
- 瞬間接着剤
- 紙ヤスリ(240番)
- カッターナイフ
- 定規
- ようじ
- カuttingマット

フィギュア

- ⑬ムーミンパパ
 - ⑭ムーミンパパのシルクハット
- ⑭ムーミンパパのシルクハットの装着は、16ページの完成写真を参照ください。

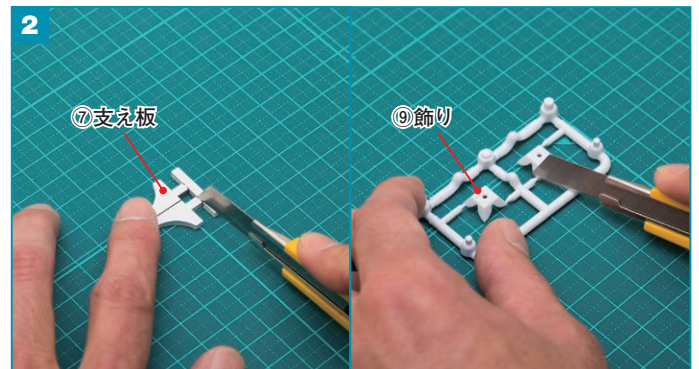
⑫フィギュア用両面テープはフィギュアを立てる際に、足の裏の形に合わせて切ってお使いください。



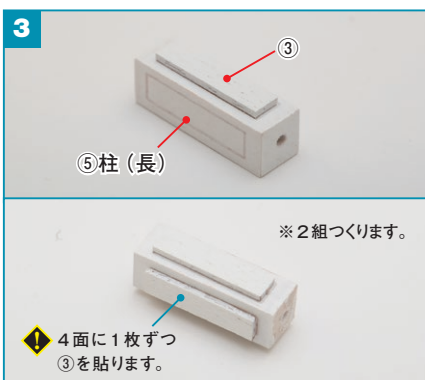
玄関ポーチの柱の組み立て



③飾り板(長)8枚と④飾り板(短)6枚を分けます。継ぎ目をカッターナイフで何度も線を引くようにして切って外してください(左写真)。切り口は紙ヤスリをかけて平らにします(右写真)。



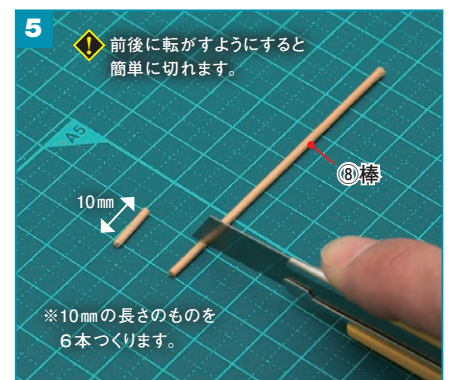
同様に、⑦支え板2枚と⑨飾り2個も外し、切り口に紙ヤスリをかけます。



⑤柱(長)の側面、線が刻まれている部分に、③をボンドで貼ります。4面に1枚ずつ③を貼ってください。2組つくります。



③と同じ要領で、⑥柱(短)の3面に、1枚ずつ④をボンドで貼ります。2組つくります。

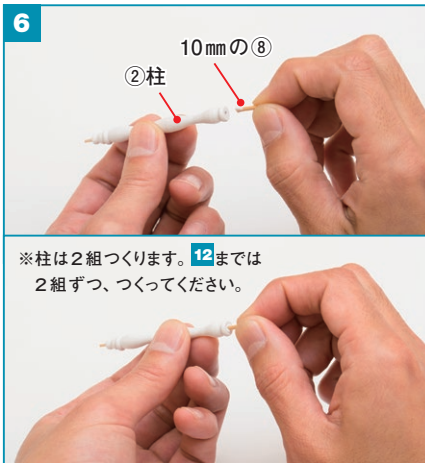


⑧棒を10mmの長さに切ります。カッターナイフの刃を当て、前後に転がすようにすると、簡単に切れます。10mmの長さのものを6本つくってください。

りんご

ムーミン一家が庭の木から
もいだのでしょう。木箱の中
に行儀よく並んでいます。

※本キットには付属しません。

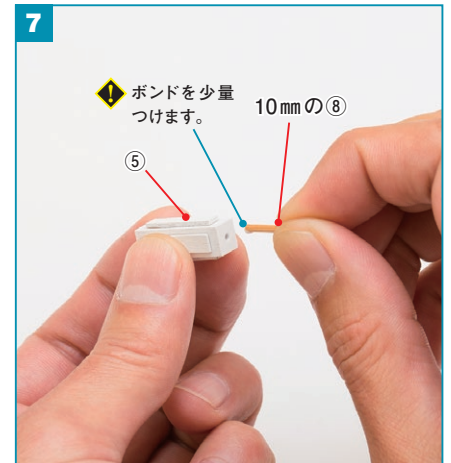


※柱は2組つくります。12までは
2組ずつ、つくってください。

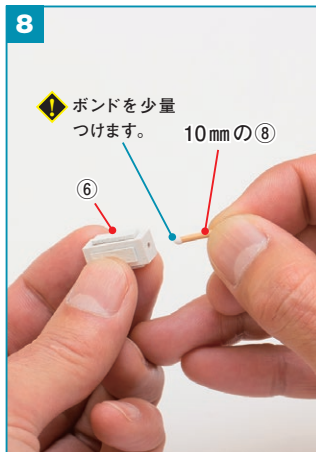
5で切った10mmの⑧にボンドをつけてから、②
柱の端の穴に差し込みます。



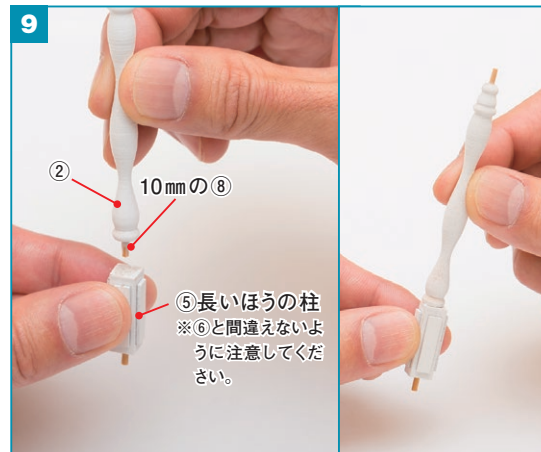
カッターナイフで棒の先を削って細くします。
鉛筆と同じ要領で削ります。少し細くする
だけでも入れやすくなります。



6と同じ要領で、3でつくった⑤の端の穴に10
mmの⑧を、ボンドをつけて差し込みます。



さらに、4でつくった⑥の端の穴に
10mmの⑧を、ボンドをつけて差し込
みます。



6で②に差し込んだ⑧の先端にボンドをつけてから、⑤の穴
に差し込みます。



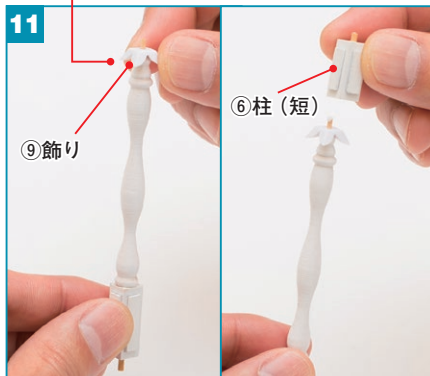
⑥に差し込んだ⑧を、根元から約3mm残して切り
ます。

※15で屋根に差し込
む際、屋根板にぶつ
かるので短くします。

根元から約3mm残して
⑧を切ります。



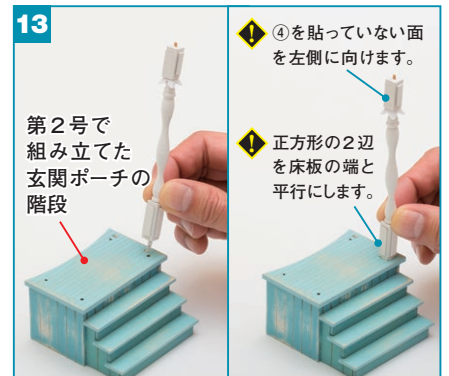
※塗料で先端部分が太くなっている場合は、ダイヤモンドヤスリで少し削ってからボンドをつけて差し込んで下さい。



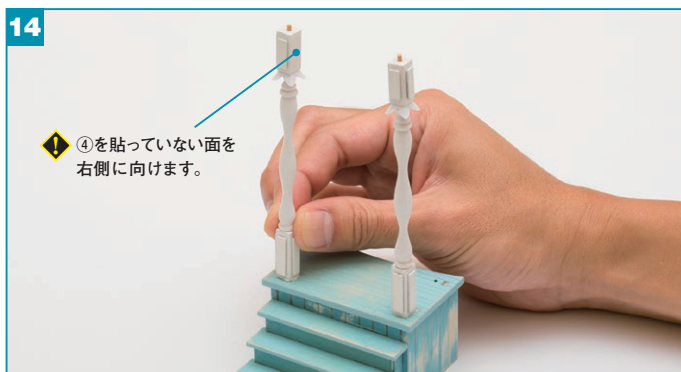
9でつくった柱を左写真の向きで持ち、上端に9飾りを差し込みます。次に、柱の突起にボンドをつけてから、6の穴に差し込みます(右写真)。



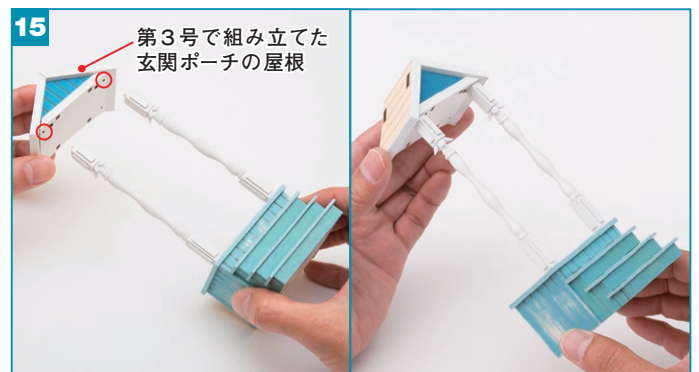
5、6、9の向きを揃えます。
6、6、9の正方形の向きを揃えます。このままボンドを乾燥させてください。



第2号で組み立てた玄関ポーチの階段を用意し、写真の位置の穴に柱をボンドで接着します。柱の向きに注意してください。



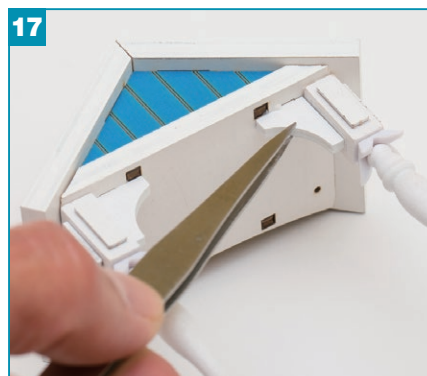
同様に、反対側の穴にもう1本の柱をボンドで接着します。



第3号で組み立てた玄関ポーチの屋根を用意し、左写真の赤丸部分の穴に柱の突起を差し込みます。柱の突起にボンドをつけてから差し込んでください。



屋根に7支え板をボンドで接着します。7の突起を赤丸部分の穴に差し込んでください。左側の面は柱に接着します。



16と同じ要領で、反対側に残りの7をボンドで接着します。



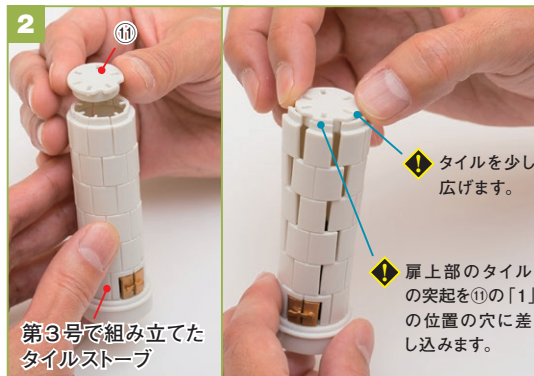
1床板は、次号で組み立てます。



タイルストーブの組み立て



まず、⑩上板、⑪仕切り板の向きを確認します。



第3号で組み立てたタイルストーブを用意し、上側に⑪をはめ込みます。各タイルを少し開き、扉部分のタイルの上端の突起を、⑪の側面、「1」の位置の穴に差し込みます。



残りのタイルの上端の突起を、⑪の側面の穴に差し込みます。



タイルが広がらないように押さえたまま、⑪の上面の各穴に少量の瞬間接着剤をつけ、各タイルを固定します。



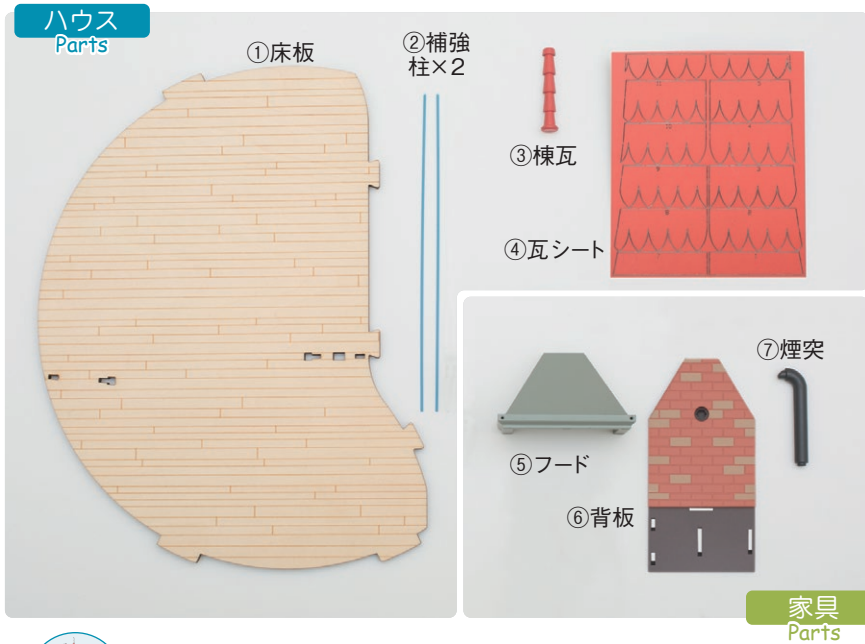
上から⑩を差し込みます。平らな端を扉の反対側に向けると⑩の突起がタイルとかみ合い、奥まで差し込みます。

今号の
完成





1階の床、玄関ポーチの瓦、補強柱と 調理ストーブを組み立てる



使う道具

- 木工用ボンド
- 瞬間接着剤
- 紙ヤスリ (240番)
- カッターナイフ
- キッチンペーパーなど
- ようじ
- 絵皿 (紙皿などでも可)
- スポイト
- カッティングマット

絵の具スターターキット



● 絵の具の使い方を動画で公開中!



1階の床の組み立て



※ 絵の具のあげ方は、下の「道具の使い方」を参照してください。

床を着色します。まず、絵皿などに⑨アクリル絵の具 (パートアンバー、茶色) を出し、約10倍の水を加えます。スポイトなどを使うと水が少しずつ出せて便利です。



⚠ 乾くと色味が少し変わるので、乾燥させてから確認してください。
不要な割り箸など

水と絵の具をよく混ぜ合わせて均一にします (上写真)。不要な割り箸などに試しに塗って濃さを確認してください (下写真)。重ね塗りすれば濃くなるので、少し薄めにしておくとよいでしょう。



①床板に絵の具を塗ります。筆先に絵の具を、垂れない程度に適量取り、フローリングの木目方向 (写真の場合は左右方向) に筆を動かして塗ります。絵の具が多くついた部分は濃くなるので、何度も塗らないようにしてください。

道具の使い方



絵の具

スターターキットの絵の具を使い始める際には、まずフタをあけます。

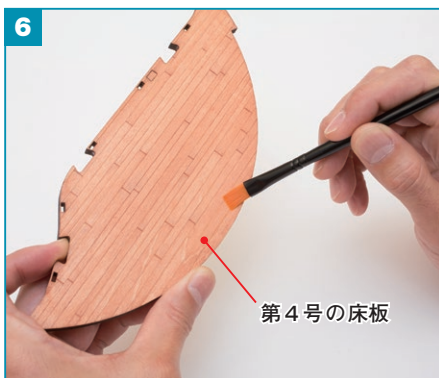
フタの反対側の突起でチューブの先端を押すと、穴があいて絵の具が出ようになります。



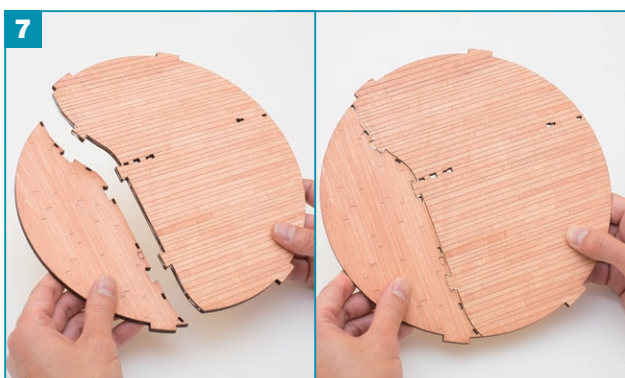
③と同じ要領で、手早く床一面を着色します。



5
 絵の具が乾く前に、キッチンペーパーなどで床をふきます。こうすると、余分な絵の具が取り除かれるとともに、絵の具が床板になじみます。色が薄い場合は、乾いてからもう一度塗ると少し濃くなります。



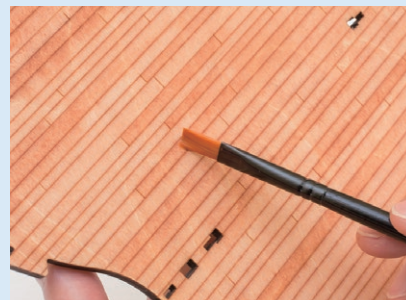
6
 第4号の床板
 3～5と同じ要領で、第4号の床板も着色します。色合いを①床板となるべく合わせます。絵の具が多すぎた場合は、キッチンペーパーなどですぐにふき取りましょう。



7
 第4号の床板と今号の①床板をボンドで接着します。接着面にボンドをつけてから、写真のように突起と切り込みをかみ合わせます。はみ出たボンドはすぐに取り除いてください。

STEP UP! ステップ・アップ 濃淡をつけてよりリアルに

床板は、所々のフローリングの模様をもう一度着色して濃淡をつけると、よりリアルになります。絵の具が乾いてから、筆の角をうまく使って所々のフローリングの模様を塗り、バランスよく濃淡をつけましょう。絵の具が多かつた場合は、5と同様にします。



STEP UP! ステップ・アップ ツヤ出しのためのニス塗って重厚感をプラス

絵の具を塗った床板は、ツヤ出しのためのニスを塗ると、重厚感が増します。右はターナー色彩株式会社の「グロスワニス」です。こうしたニスを軽く塗っておいてもよいでしょう。



水と1:1を目安に溶いて薄く全面に塗ります。少し塗る程度で十分です。ツヤが出すぎないように注意してください。

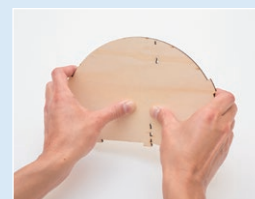


ADVICE アドバイス 床板が大きく反っている場合は修正しておきましょう



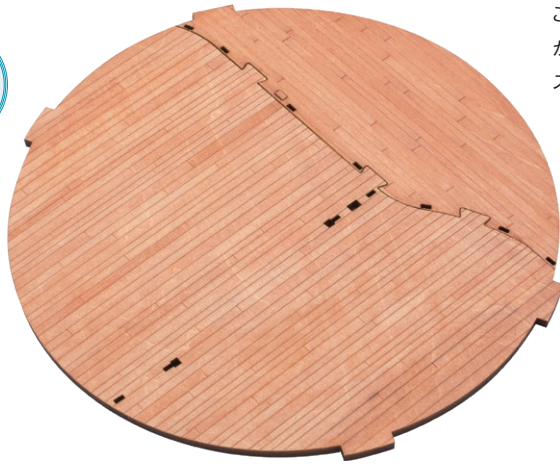
床板が少し反っていても今後の組み立てに支障はありませんが、大きく反っている場合は修正しておきましょう。まず、当て布をしてスチームアイロンをかけます。

床板をしっかり持ち、反っているのと反対側に少し曲げて、しばらく押えておきます。力を入れすぎると床板が割れるので注意してください。





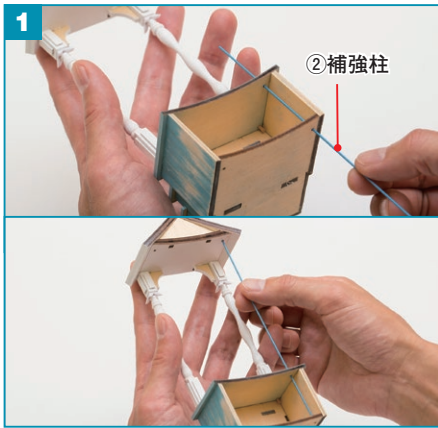
今号の
完成



これで1階の床の完成です。次の号から、壁柱をつくるなど本格的にハウス本体の組み立てを始めましょう。



玄関ポーチの瓦、補強柱の組み立て



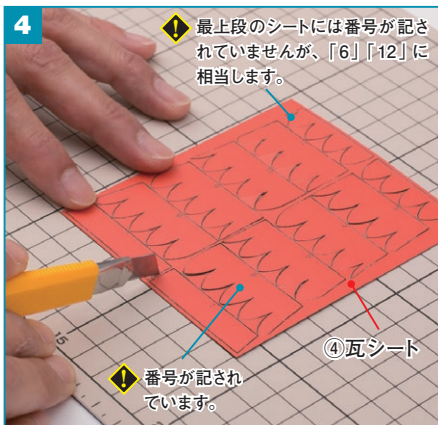
第4号で組み立てた玄関ポーチを用意し、底板の穴から②補強柱を通します。そのまま床板の穴に通して、屋根の底板の穴に差し込んで引き上げます。



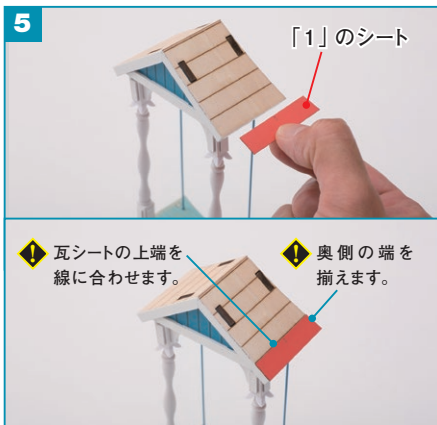
②を屋根板にぶつかるまで引き上げたまま、屋根の底板の穴によじの先などで少量の瞬間接着剤をつけて固定します。



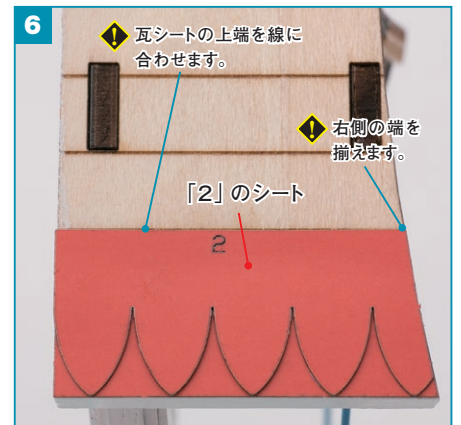
①～②と同じ要領で、反対側にも②を設置します。



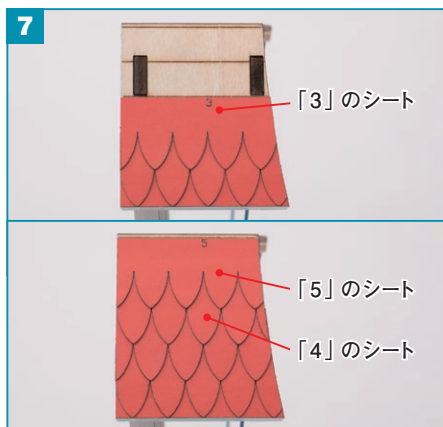
④瓦シートの継ぎ目をカッターナイフで切り、各シートを外します。



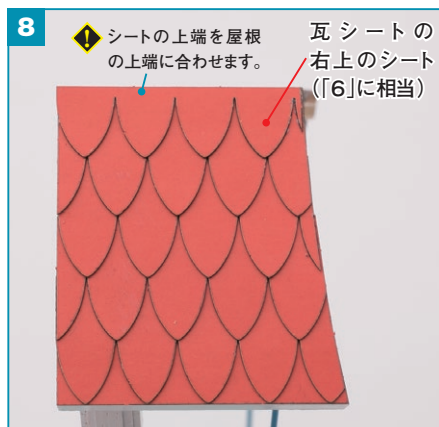
玄関ポーチの屋根の正面向かって右側の面に瓦シートをボンドで貼っていきます。まず下端に、「1」のシートを貼ります。



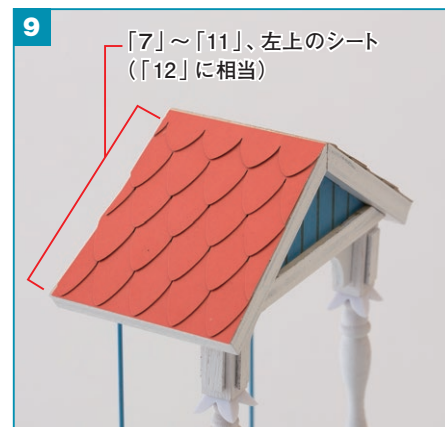
次に、「2」のシートをボンドで貼ります。シートの上端を線に合わせましょう。



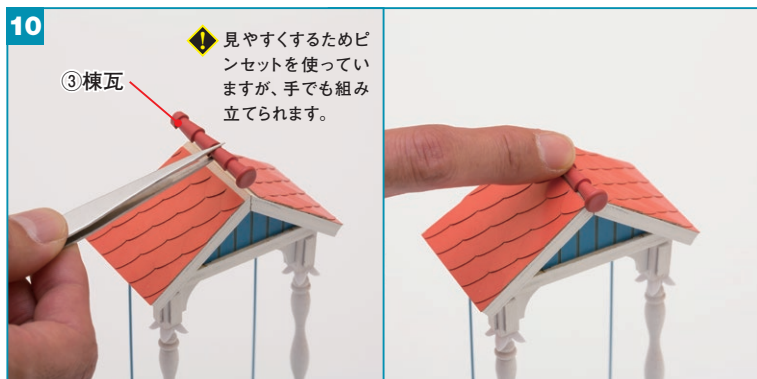
6と同じ要領で、「3」のシートを貼り(上写真)、さらに「4」、「5」のシートを順に貼ります(下写真)。



さらに、瓦シートの右上のシート(「6」に相当)を貼ります。シートの上端を屋根の上端に合わせてください。



5~8と同じ要領で、反対側の屋根板に「7」~「11」、左上のシート(「12」に相当)を順に貼ります。



屋根の頂部に③棟瓦を瞬間接着剤で接着します。



今号の完成

今号で玄関ポーチの完成です。ハウス本体ができるまで、壊さないように大切に保管しておきましょう。



調理ストーブの組み立て



⑤フードの溝に、⑥背板を差し込みます。フードの端を少し開くようにして押し込むと、うまく入ります。

今号の完成

⑦煙突は、後の号で組み立てます。壁の穴に差し込むなどして、なくさないように保管しておいてください。



保管のポイント

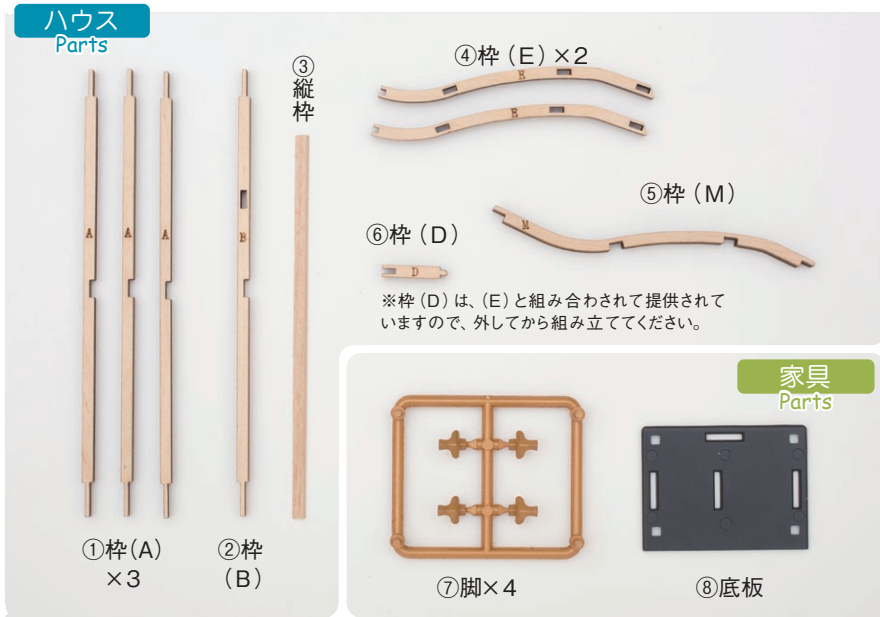
組み立て前や組み立て途中のハウス・家具パーツは、エアキャップなどにくるんで、個別に箱に入れるなどして保管するとよいでしょう。



1階の壁枠と



調理ストーブを組み立てる



フィギュア

- ⑩ ムーミンママのフィギュア
- ⑪ ムーミンママのバッグ

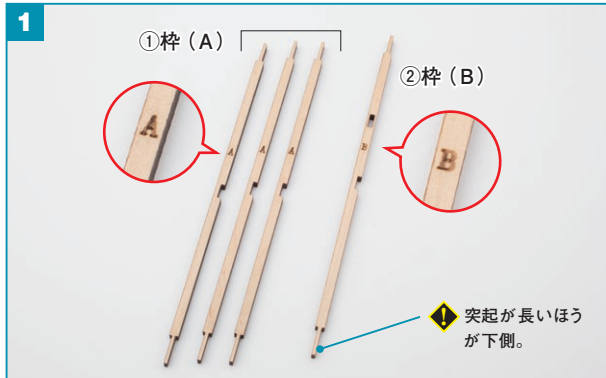
⑨ フィギュア用両面テープはフィギュアを立てる際に、足の裏の形に合わせて切ってお使いください。

使う道具

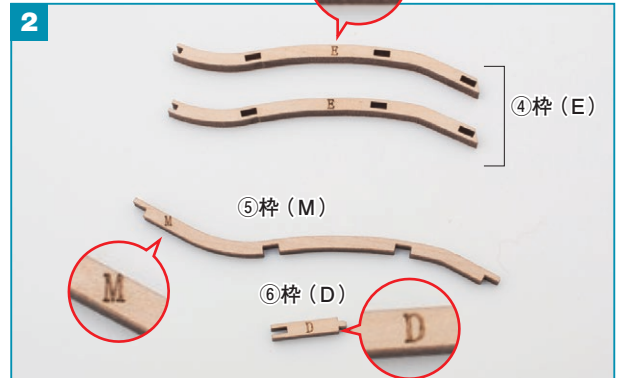
- 木工用ボンド
- カッターナイフ
- 瞬間接着剤
- ようじ
- 紙ヤスリ(240番)
- カッティングマット



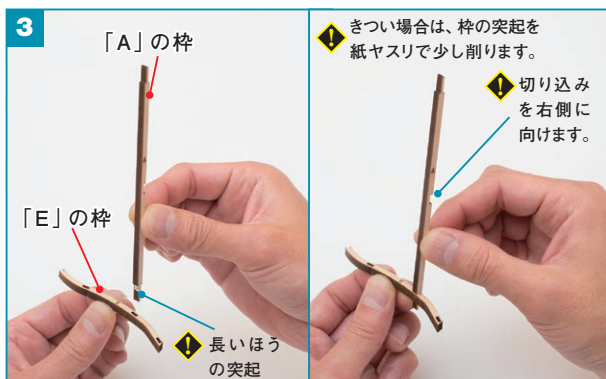
1階の壁枠の組み立て



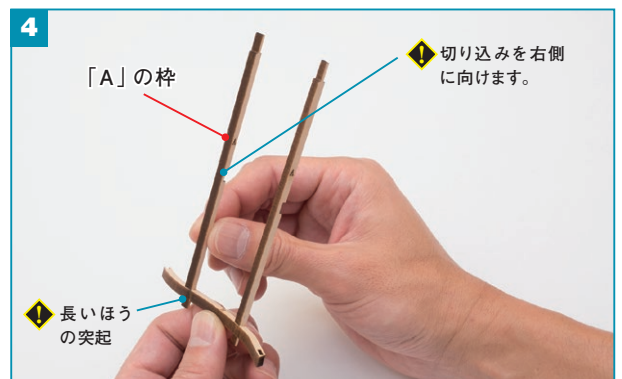
① 枠(A)と② 枠(B)は、壁の縦枠になります。「A」「B」のマークを目安に向きにご注意してください。上端と下端では突起の長さが異なります。



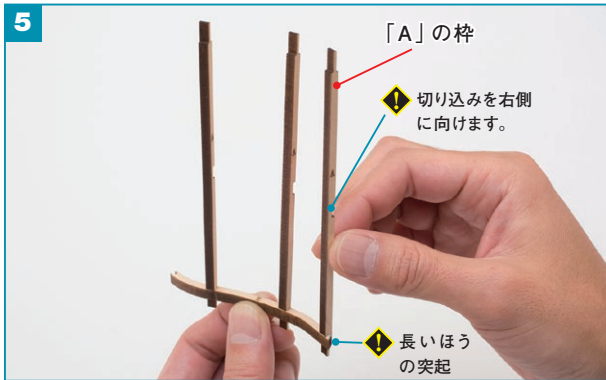
④ 枠(E)は上下段の横枠、⑤ 枠(M)は中段の横枠、⑥ 枠(D)は下段の横枠になります。



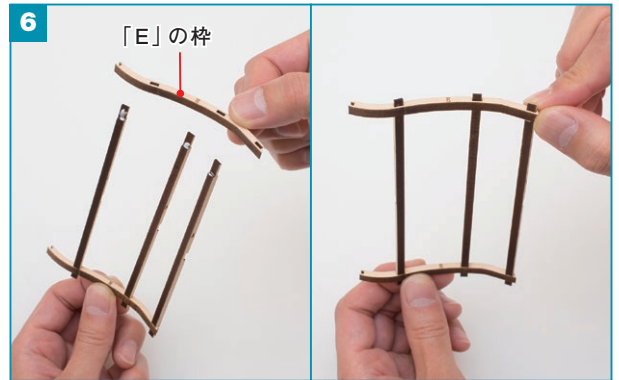
「A」と「E」の枠をボンドで接着します。「A」の長いほうの突起にボンドをつけてから、「E」の写真の位置の穴に奥まで差し込みます。



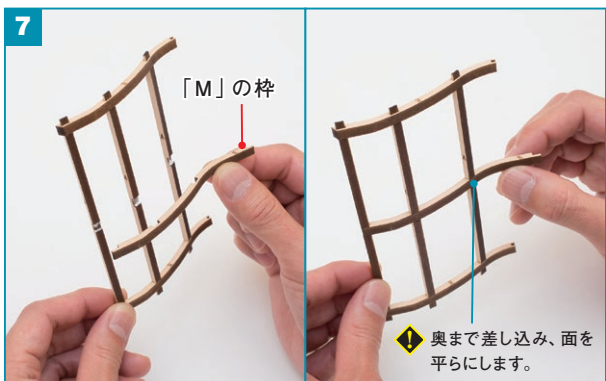
3と同じ要領で、「E」の枠の奥側の穴に「A」の枠をもう1本、ボンドで接着します。



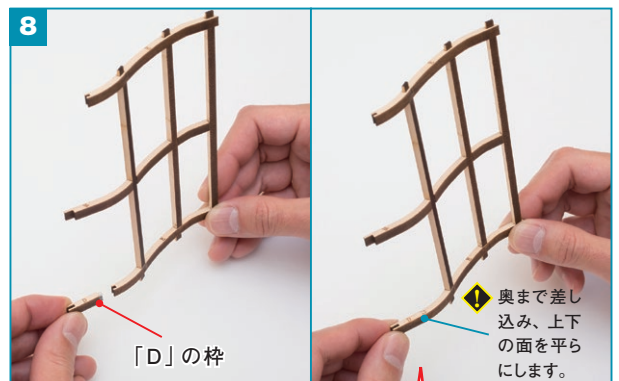
さらに、「E」の枠の手前側の穴に「A」の枠をボンドで接着します。



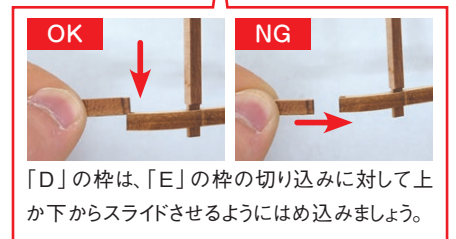
3本の「A」の枠の上端に、残りの「E」の枠をボンドで接着します。

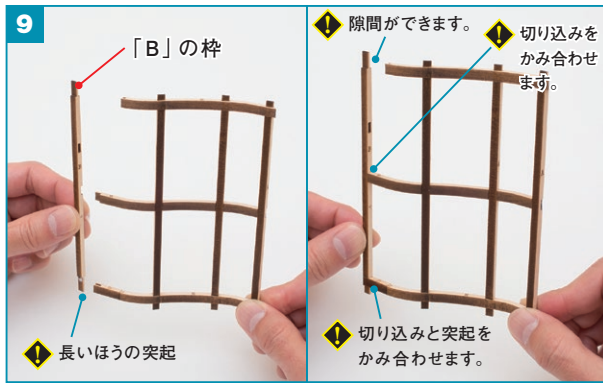


6を裏返し、3本の「A」の枠の中段の切り込みに、「M」の枠をボンドで接着します。切り込みをかみ合わせて奥まで差し込んでください。

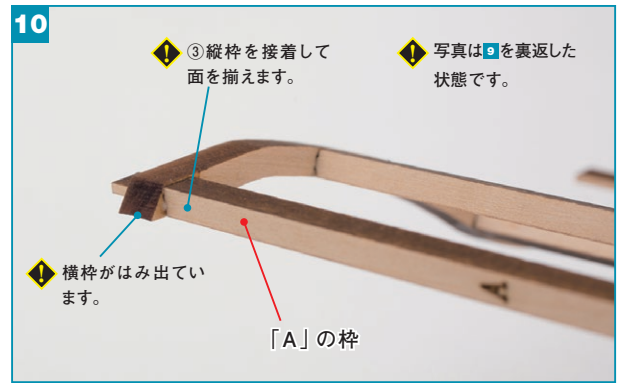


7を裏返し、下枠の左側に「D」の枠をボンドで接着します。「D」の枠の突起を「E」の枠の切り込みに差し込んでください。

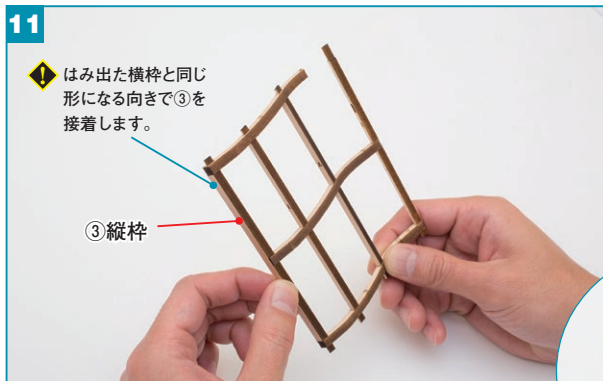




枠の左側に、「B」の枠をボンドで接着します。



9までに組み立てた枠の右側(「A」側)からは、横枠が少しはみ出ています。この部分に③縦枠を接着して、面を揃えます。



写真は9を裏返した状態です。10で確認した部分に、③を当て、はみ出た横枠と同じ形になる向きを探してください。向きがわかったら、ボンドをつけて接着します。

第7号では、壁枠の残りの部分を組み立てます。

今号の
完成



動画を見るとわかりやすい!!!

STEP UP! の作り方動画もWebで公開中!

※ 38 ページの URL、または QR コードからご覧ください。

STEP UP! かごに入れる裁縫道具をつくりましょう Vol.1



第3号付属の「かご」の中に入れる裁縫道具の作り方を紹介します。このかごは、小説『ムーミン谷の夏まつり』で、ちびのミイが寝床にした「さいほうかご」をイメージしています。糸やマーカーでの着色は、好みで楽しみましょう。

材料

- ようじ (10本ほど)
- 好みの色の糸 (細め)
- 付箋など、少し厚みのある紙

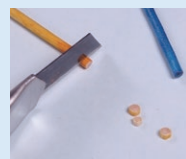


使う道具

- 木工用ボンド
- ハサミ、カッターナイフ
- カラーペンやマーカー

ボタンの作り方

付箋などの紙を約7×12mmに切り、右の完成写真のようにカラーペンで装飾して台紙をつくります。ようじをカッターナイフで転がすようにしながら約1mm幅で切ります。マーカーなどで色を塗り、台紙に木工用ボンドで固定します。



糸巻きの作り方

ようじの頭の部分を切り落として木工用ボンドを塗り、約3mmの幅で糸を巻きます。糸を巻いたら再び木工用ボンドをつけてとめ、余分な糸を切ります。

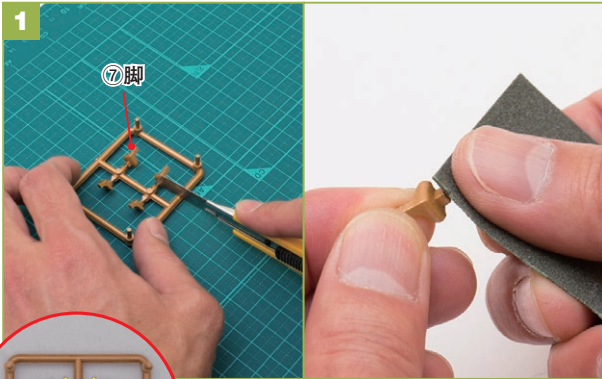
完成



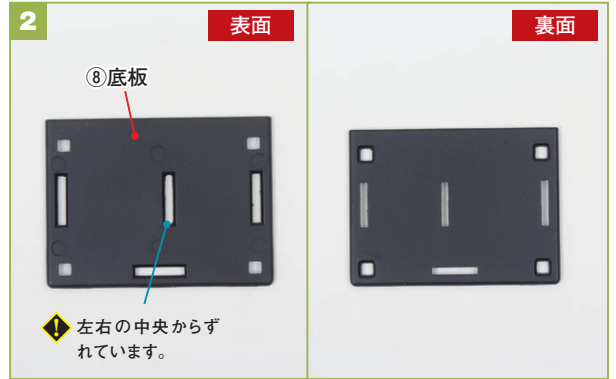
次号のVol.2で、「レース」と「ハサミ」の作り方を紹介します。



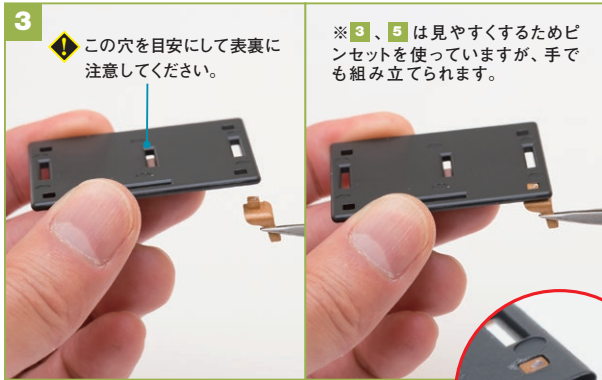
調理ストーブの組み立て



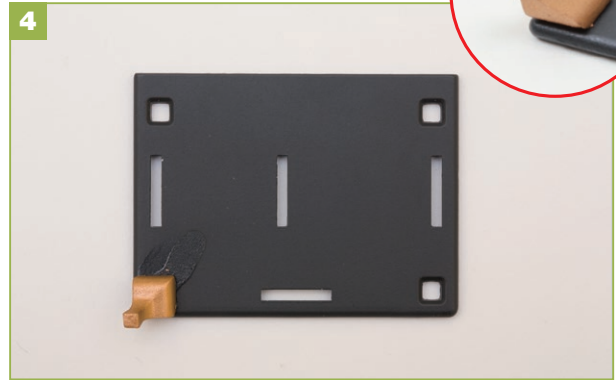
⑦脚4本の継ぎ目を切って外します。切り口は紙ヤスリをかけて平らにしてください。



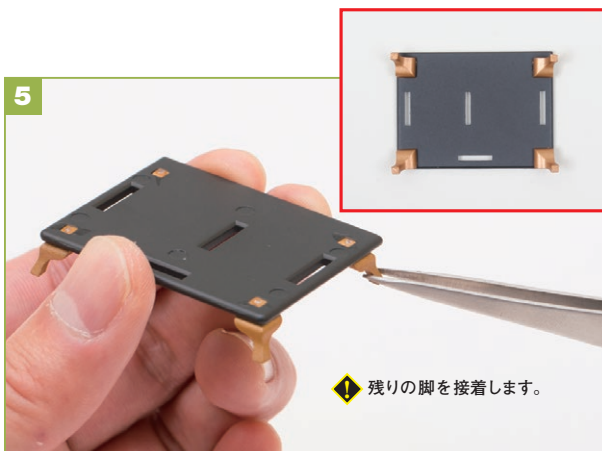
⑧底板の形を確認します。中央の穴は左右の中央からずれています。裏面に脚を接着していきます。



⑧を写真の向きで持ち、手前右側の四角い穴に、底側から脚を1本差し込みます。



脚の向きを確認します。脚は写真のように外側に開きます。向きを確認したら、底板の表面の穴に少量の瞬間接着剤をつけて固定します。



③～④と同じ要領で、残り3本の脚を接着します。

⚠ 残りの脚を接着します。

今号の
完成



後の号で残りの部分を組み立てます。